



弘果中生種りんご競売の様子

中生種「トキ」「早生ふじ系」 引き合い強く活発な取引

弘果と津軽りんご市場において9月中旬から10月上旬にかけて、中生種「トキ」「早生ふじ系」の本格的な入荷が始まりました。今年産「トキ」「早生ふじ系」の状況として、「トキ」は中小玉の割合が多く、「早生ふじ系」は肥大が良かったものの、高温の影響から着色が遅れました。また、9月中旬の強風の影響で擦り傷が多く、下位等級品の割合が多くなりました。販売面においては、他県産りんごについても高温による品質の低下や、着色が進まず出荷量が少なかつたことで、消費地から

の引き合いが強く、また「トキ」は輸出対応から、全体的に活発な取引となりました。当社の取扱いは、10月14日までの累計は、「トキ」が数量16万8千箱（前年同日対比95・8%）平均単価4499円（同106・3%）、「早生ふじ系」が数量25万5千箱（同106・1%）平均単価5700円（同106・7%）となりました。津軽りんご市場の取扱い（10月14日までの累計）は、「トキ」が数量9万3千箱（前年同日対比99・2%）平均単価4413円（同103・2%）、「早生ふじ系」が数量15万1千箱（同113・1%）平均単価5344円（同108・8%）となりました。



津軽りんご市場中生種りんご競売の様子

弘果りんご部
津軽りんご市場 **臨時営業日**のお知らせ

10月26日(日)	集荷場 臨時営業日
11月9日(日)	10月25日(土)
	11月8日(土)

精算窓口支払時間延長のお知らせ

弘果精算所	津軽りんご市場 精算所
【期間】10月20日(月)～11月21日(金)	【期間】10月20日(月)～11月14日(金)
【時間】6:30～18:00	【時間】8:00～18:00

土曜日・市場休業日・臨時営業日
精算所は休みです

10月中旬は「ジョナゴールド」「シナノスイート」「大紅采」等の中生種の出荷もピークを迎えます。下旬には「シナノゴールド」「王

林」「ふじ」等、晩生種の出荷が始まり、業者のCA及び普通冷蔵品の仕入れも本格化していきます。品質にバラツキのない美味いりんごの収穫に向けて、適期収穫を心掛け、傷や病害虫等の被害果を上実果の徹底に努めましょ

弘果市場内交通について

☆市場内は制限速度 20 km/h とします。

☆「止まれ」が明記されている箇所では、必ず一時停止をしてください。

☆駐車枠以外は駐車禁止です。

☆第2卸売場西側から第1卸売場方向へ向かう際は、左折のみとなります。(図参照)

☆また、繁忙期は東門の開閉時間が延長になっております。十分に気を付けて走行してください。

弘果東門	開閉時間延長
営業日	5:00～20:00
休市日前日	5:00～18:00
休市日	12:00～20:00

収穫・出荷についてお願い

☆「王林」等の黄色系品種は、特にオセが付きやすいので、取扱いは十分に注意しましょう。

☆土壌菌発生防止の為、雨の日の収穫には泥や泥水の付着に細心の注意をお願いします。

☆荷下ろしの際は、上段と下段の差が無いようお願いいたします。

☆選果の際は、箱の中身に上下差の無いようお願いいたします。

☆同じ等階級のもの、三段で荷下ろししてください。

選果について

シブ果・サビ果・つる割れ・ヤケ果はハネに混入せずに細かく丁寧な選果をお願いします。細かな選果で少しでも有利販売に繋がしましょう。

サンホーゼ(ナシマルカイガラムシ)被害果の選果には十分気を付けてください。ご不明な点は産地担当者へご連絡を！

パレットの使用・保管に気を付けて！

土壌菌発生防止のため泥や土がつかないように使用してください。

事故防止のため凍結・雪のついたパレットは使用しないでください。

徹底

徐行運転、安全確認。りんごの最盛期は、場内がトラックやフォークリフトなどで大変混雑します。市場内は徐行運転、運転中の携帯電話不使用を心がけ、十分に安全を確認し、運転事故防止にご協力をお願いします。また、りんご運搬車両の積載量を守り、荷物へのロース掛けを徹底しましょう。

りんご集荷場営業時間のお知らせ

津軽市場	弘果	秋田県北集荷場
【期間】11月25日頃まで	【期間】11月29日まで	080-5849-9648
【休み】休市日の前日	【時間】午前10時～午後6時	秋田県鹿角市 十和田錦山山谷1-8
【時間】午前9時～午後6時	【休み】休市日の前日	【期間】11月21日まで
五所川原集荷場 080-6051-5242	小沢集荷場 090-7529-3736	【時間】午後1時～午後6時
【時間】午前10時～午後6時	目屋集荷場 070-2022-1905	大鰐集荷場 080-3149-3657
鶴田集荷場 080-5744-5050	岩木集荷場 090-1398-1415	十面沢集荷場 080-4411-8759
【時間】午前11時～午後6時	浪岡集荷場 080-1833-1461	平賀集荷場 080-5224-7684
鰯ヶ沢集荷場 080-5744-5048		鬼沢集荷場 090-2988-2855
つがる市柏集荷場 080-5360-8056		

農業の未来を拓く！新規就農者



仲島 圭佑さん (38)
 農業に大きな夢と希望を抱いて就農した人にスポットを当て、紹介します。農業の未来を切り拓く就農者を弘果グループは応援します。

【園地所在地】平川市町居
 【作付状況】りんご・4畝
 【就農年】2020年
 【きっかけ】弘前市出身で、専門学校への進学を機に仙台へ行き、卒業後は同地を拠点に

【現在】緑もゆかりもない私を、地域の皆様が快く受け入れてくれたおかげで今日があります。りんご生産についてのアドバイスや地域での暮らしなど、良くていただき大変感謝しています。また、音楽活動は休んでいた時期もありましたが、地域のりんご生産者の先輩と「K2」というユニットを組み、各種イベントに参加しています。りんご生産者と

【夢・展望】りんご生産・農業経営や音楽活動を通して「地域を盛り上げていきたい」という思いが常にあります。私の活動を通じて、そのライフスタイルに共感し、農業へ興味を持つ方が一人でも増えてもらえると嬉しいです。そのためにも、りんご生産・農業経営での基盤構築が必要と考え、将来的な規模拡大、法人化、雇用創出に向けて動いています。

【座右の銘】「繰り返しすることに疲れ果てた藍色に染まる午後も愛でよう」
 の果てまでこの日々を。自分が作詞した歌の一節です。仕事や生活でも、多分一生続くであろう漫然と繰り返す日々や、見えないプレッシャーを抱える中で、一日が折り返す物憂げな午後を迎えても、自分を信じて前向きに一生懸命に生きていくという思いがこの歌詞に込められています。

葉菜会（中嶋秀輝会長）は「大紅菜」現地検討会及び試食会を10月10日、弘前市石川のヤマセ農園園地において開催しました。

「大紅菜」は、弘果オリジナルブランド「つがりあんアップル」の1品種で、外觀は深紅色で円形、「世界」に匹敵するほどの大玉品種であり、多汁で爽やかな甘み特徴です。

りんご生産者約30名が参加した検討会では、園主の工藤浩政さんから「当園では、干ばつによる肥大不良、9月の2回あった強風で落果、傷の被害が多い状況です。しかし、試食用で測った糖度は15度と高く、食味は良好に仕上がりました」と状況説明があり、地域が異なる各園地から持ち寄ったサンプルの試食を行い、今年産の仕上がりを確認しました。中嶋会長はこれ

大紅菜現地検討会開催



「大紅菜」の生育状況を確認する参加者

からの収穫、出荷について「収穫に向けての作業や、収穫、選果を丁寧にかつ徹底して行い、より良い『大紅菜』を出荷していただきたいです」と話していました。

「大紅菜」は、弘果、津軽りんご市場ともに10月15日（水）から21日（火）の日程でコーナー販売を行います。

旬が 車力ごぼう



ごぼうの収穫に励む牛瀧黎明出荷組合の皆さん

つがる市車力地区はごぼう生産地として有名です。砂丘地帯で栽培されたごぼうは、風味豊かでアクが少ないのが特徴で「車力ごぼう」の名で特産品となっています。

同地区牛瀧黎明出荷組合では現在、組合員の多くが収穫、出荷作業の最中です。組合長の鳴海学さんは今年の状況について「近年は天候が安定せず、今年も盆前の大雨で、組合員の園地の一部が被害を受けました。しかし、それ以降は天候の影響も少なく生育順調で、太さ、食味共に申し分ないごぼうが収穫されています」と話していました。

収穫されたごぼうは土付きのまま、あるいは水洗いし選果された「洗い

車力ごぼう

にんにく味噌炒め 炊き込みごはん

ひろかごはん

←ひろかごはんQRコード

ごぼう」として市場に出荷されます。収穫作業は10月初旬から11月にかけて最盛期を迎え、降雪前まで続く予定です。

旬を迎えたごぼうの美味しい調理法は、当社ホームページの、旬の食材でつくるおすすすめレシピ「ひろかごはん」で公開しておりますので、是非ともご利用ください。



当社オリジナルブランド「つがりあん」シャインマスカットは、高品質を付加価値としてブランド力を高め、価格向上に繋げることを目的に、出荷基準等を設けてクリアしたものを商品化しています。

弘前市高杉の長谷川京一さん・明子さんのハウスでは、当社の収穫判定を経て10月上旬からシャインマスカットの収穫

つがりあんブランドでの出荷に向けて取り組む

が始まっています。今年の生育や出荷について京一さんは「今年は記録的な暑さが続き、栽培管理に苦労しました。管理を徹底した結果、生育は順調で、形状、糖度も申し分ない出来となっていました。目標とする『つがりあん』ブランドの厳しい出荷基準をクリアし、高単価で取引されることが、生産の励みとなります」と話していました。また、当社で行っている冷蔵貯蔵販売に、今年から取り組むことに向けて明子さんは「弘果の冷蔵貯蔵販売は、出荷から貯蔵、販売までの体制がしっかりしていることを聞いていたので、今年初めて利用すること



出荷に向けて意欲的に取り組む 長谷川さん

にしました。これからの販売結果に期待しています」と話していました。

シャインマスカットの出荷、冷蔵貯蔵販売については、当社果実部までご連絡ください。

改植・新植時の資材購入費に、**最大10万円**を助成します。



令和9年度実施分
 りんご高密度植栽培
 弘果応援事業
 募集！

りんご高密度植栽培導入 弘果応援事業

弘果弘前中央青果及び津軽りんご市場では、令和9年度に、国の果樹経営支援対策事業を活用し、りんご超高密度植栽培による改植・新植を実施する生産者に、10a当たり10万円までの支援をします。



高密度植栽培のメリット

- ・早期多収
- ・省力作業
- ・栽培管理のしやすさ

概算経費 約270万円/10a

（苗木代 90万円、トレリス設置 150万円、資材費 30万円）
 ※ 上記経費は、弘果総研試験園地の事例による参考額です。
 また、国の果樹経営支援対策事業により、改植・新植事業及び未収益期間への補助金が見込めます（R7 現在）。

【応援内容】

- ① 実施年度：令和9年度定植実施（令和8年度に国・果樹経営支援対策事業の申請が必要になります。）
- ② 対象品目：りんご超高密度植（トールスピンドル）栽培
- ③ 助成内容：必要経費のうち弘果物流から購入した資材（主幹ポール）費に対して一部を助成します。
 助成金は10a当たり10万円以内（対象面積は、地続きで2a以上10aまで）
- ④ 苗木のあつせん：苗木を自己調達できない方には、当方でまとめて確保し、あつせんします。

【対象者】

- ① 弘果弘前中央青果又は津軽りんご市場にりんごの出荷実績（令和5年度以降）がある生産者。
 ただし、新規就農をする場合は出荷実績の有無を問わず出荷者登録により対象とします。
- ② 青森県内に在住する生産者

【申込方法】

- ① 助成金を希望する方は、所定の申込書により令和8年3月末日までに、弘果弘前中央青果又は津軽りんご市場の担当者に申込してください。
- ② 全体で20人程度の予算枠を確保しておりますが、予算枠を超えた場合は、先着順となります。

【お問い合わせ先】

- 応援事業について 弘果 弘前中央青果 りんご部 高密度植応援事業担当まで TEL:0172-27-5511
 津軽りんご市場 営業部 高密度植応援事業担当まで TEL:0172-72-1211
- 高密度植の栽培管理について 弘果総合研究開発 業務部 高密度植栽培担当まで TEL:0172-29-4184